

平成29年6月30日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

財政教育プログラムの開催 (石垣市立伊原間中学校)

財政教育プログラムとは

小・中・高校生へのニュートラルな主権者教育の一環として、日本の財政について興味を持ってもらい、財政を自分達に関わる問題として捉え、自分たちの国の未来について考え、判断できる知識を育むために、「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニング)を取り入れた授業です。

財務省・財務局・沖縄総合事務局財務部の職員が講師として学校に赴く出張授業スタイルで実施しており、県内では平成28年12月、琉球大学教育学部附属中学校で初めて開催し、今回は2回目(公立校では初)となります。

1. 開催日時：平成29年7月12日(水) 10:45～12:35
講師：沖縄総合事務局財務部職員
2. 場所：石垣市立伊原間中学校
3. 対象：中学1年生～3年生(40名：全校生徒)



(平成28年12月8日 琉球大学教育学部附属中学校における授業の様様)

今回の石垣市立伊原間中学校の財政教育プログラムでは、まず、地域の話題や身近な社会保障の例を取り上げ、財政を含めた社会の課題に興味を持ち、「自分のこと」として考えられるよう、説明を行います。

次にタブレット端末等を活用して、子どもたち自ら、実際に予算編成を行い、社会や経済に与える影響を考えながら生徒同士で議論を行います。

最後に、国全体で異なる意見を集約していく為に、重要な参政権を学びます。このような、一連の流れを通して、財政を題材とした主権者教育を実施することを目的しております。

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

財務部財務課(担当者：嵩原、仲座)

TEL：098-866-0091 FAX：098-860-1152